

暴力行為 根絶宣言!!

私たちは、勝ち負けを越えたスポーツの素晴らしさを伝えるために、生徒たちと真剣に向き合い、日々の指導を行っています。

指導で悩むこともありますが、一人の教師として、一人の指導者として、生徒と共に成長していけることが私たちの大きな喜びです。

私たちはモラルに反した指導を行いません。させません。見過ごしません。一切の暴力に頼る指導を許さず、スポーツ界におけるあらゆる暴力行為根絶の達成に努めます。

福岡市内中学校バスケットボール部顧問一同



作成

福岡市中体連バスケットボール競技専門部

様々な団体が、暴力行為根絶のための活動に取り組んでいます。



Check!!

日頃から
実行できているか
自分でチェック
しましょう

暴力に頼らない指導のための3つのポイント

1

カッとならず、冷静に対応します

生徒を傷つける言葉や罵声は、屈辱感を与え自尊心を傷つけてしまいます。将来にわたり心の傷を残すこともあるので、常に平常心での対応を心がけましょう。



2

生徒との対話を大切にし、誠実に指導します

オープンマインドで生徒と接しましょう。
ふところの深い粘り強い指導で、信頼関係を築きましょう。



3

コミュニケーションを大切にします

共感的な態度で、保護者や関係職員等との連携を図りましょう。



日本中学校体育連盟が、日本体育協会・日本オリンピック委員会・日本障害者スポーツ協会・全国高等学校学校体育連盟と共同で採択した「暴力行為根絶宣言」は以下のアドレスからダウンロード出来ます。指導者の先生方は必ずご一読下さい。

www.japan-sports.or.jp

また、九州バスケットボール協会では「バスケットボール九州宣言」が採択され、九州各県のバスケットボール関係者一丸となって暴力撲滅への取組が進められています。

バスケットボール九州宣言

我々は、あらゆる暴力の根絶はもちろんのこと、人間性の尊重そしてフェアプレーの精神に基づき、指導者・選手・審判・観客が一体となって、真の強さを求めて行くことを宣言します。